令和5年度淀川区区政会議第1回コミュニティ力向上部会議事要旨

日 時：令和5年5月29日（月） 午後6時29分～午後7時54分

場 所：淀川区役所 5階 会議室

出席者：

- ・ 委員6名（9名中）
浅井委員、大西委員、寺田委員、中井委員、水本委員、山本委員
- ・ 区役所
田口政策企画課長、大橋政策企画課長代理、畑中総務課長、山田市民協働課長、仲谷市民協働課長代理、中島政策企画課担当係長

内 容：

1. 開 会
2. 政策企画課長あいさつ
3. 議 題
 - (1) 地域の担い手を増やすには
 - (2) 前回までにお伺いした意見等についての振り返り
 - (3) 令和5年2月の区政会議全体会議におけるご意見への対応方針について
4. その他

資 料：

【当日配付資料】

- ・ 次第、進行表
- ・ 区政会議部会名簿、座席表
- ・ ご意見票
- ・ よどマガ！5月号

【事前配付資料】

- ・ (資料1) 令和5年度第1回コミュニティ力向上部会 ご意見をうかがいたい内容
- ・ (資料2) 区政会議におけるご意見への対応方針

1. 開 会

2. 政策企画課長あいさつ

3. 議題

(1) 地域の担い手を増やすには

○区政会議委員の皆様にご意見をうかがいたい内容「地域の担い手を増やすには」について区役所より説明

- ・本来なら地域の人の中から担い手を探さないといけないが、なかなか思うような効果が出てこない。学校や企業の力を借りているのが現状です。

(水本委員)

- ・町会の活動をPRするような冊子のようなものがあれば、新たに入居してきた方へお見せして、町会加入促進になると思います。(山本議長)
- ・地域の中の主になって動いている方々が、高齢になってきており、若い世代の人がいないで困っています。(山本議長)
- ・ファミリータイプのマンションには、小さいお子さんもいるが、学校のPTAにも入りたくない、地域委員にもなりたくないという方もいるものの、子どもがいる間は参画していても、学校を卒業したら辞めてしまい、担い手がどんどん減ってきています。(山本議長)
- ・決定打みたいなものはおそらくないと思います。(山本議長)
- ・今までやっていた活動内容の削減を行ってはどうでしょうか？最低限絶対必要なイベントに絞って、無駄な活動はしないほうがいいと思います。また、デジタル化、オンライン化によって、できるだけ効率のいい形で活動をしていくことも削減につながると思います。(寺田委員)
- ・地域の自発的な形で運営することに限界が来ているとすれば、自治会でお任せという形ではなくて、職員を採用(外部委託)し、仕事の一環としてやっていかなければいけない時代に来ているのではと思います。(寺田委員)

(2) 前回までにお伺いした意見等についての振り返り

○区政会議委員の皆様にご意見をうかがいたい内容「前回までにお伺いした意見等についての振り返り」について区役所より説明。

- ・「淀川区の魅力発信について」
- ・「区役所の効果的な広報について(SNS等の活用)」

大屋委員からも、事務局から学習会のようなことを行ってほしいというご要望もありましたので、インターネット等から情報を集めたりしましたので、スライド等も用いてお付き合いいただければと思います。

(田口政策企画課長)

<資料「代表的なSNSの特徴について説明」>

- ・淀川区まちづくりセンターからお借りしているタブレットで結局動画を一本作成しただけで、あとは何をやっているのかよくわかりませんし、防災会の訓練写真などを撮っているだけで、他の地域に公開するわけでもないので、はっきり言って活用の仕方がよくわかっていません。(山本議長)
- ・今、新東三国地域活動協議会のインスタグラムをスライドに映していますが、地域活動でこういう活動をしていますよということを発信して、一緒に活動しませんかという趣旨とお見受けしています。また、地域活動協議会内部にも発信することができますね。(田口政策企画課長)
- ・非常に情報量が多く、一回ずつ写真を撮っていったら、地域の歴史のアーカイブのような形になって、皆さんで共有できるメリットもあります。

(田口政策企画課長)

- ・地域のものから見たら、こんな記録をしているのですね。
これは我々も負けていられないです。(水本委員)
- ・議題「区政会議のより効果的な運営方法について」は、次回の部会での検討ということでもよろしくお願いたします。(山本議長)

(3) 令和5年2月の区政会議部会におけるご意見への対応方針について

資料2についての質疑なし

(4) その他

- ・区政会議の部会については人数を絞っているのですが、意見も言いやすいし、大体やることは分かっているけれど、全体会議はテーマが広すぎて人数が多く、時間的にも中途半端なので、満足感が少なく、開催することが目的になっている感じがします。(寺田委員)
⇒我々としても、重要な課題であると考えているため、他区でどのように取り組んでいるのかを含めて、もっと研究する必要もあると思いますし、次の部会で議題としても扱いたいと思います。(田口政策企画課長)
- ・各団体の広報媒体について、今結構SNSが普及している中、依然として紙媒体が多いと思います。(大西委員)